

製品名: DPD ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01924**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 111 kDa; Observed MW: 111 kDa

抗原情報

遺伝子名	DPYD
別名	DPYD; Dihydropyrimidine dehydrogenase [NADP(+)]; DHPDHase; DPD; Dihydrothymine dehydrogenase; Dihydrouracil dehydrogenase
遺伝子 ID	1806
SwissProt ID	Q12882
免疫原	ヒト DPD の合成ペプチド

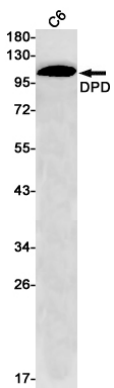
背景

ピリミジン塩基の分解に関与する。ウラシルとチミンの還元を触媒する。また、化学療法薬である 5-フルオロウラシルの分解にも関与する。

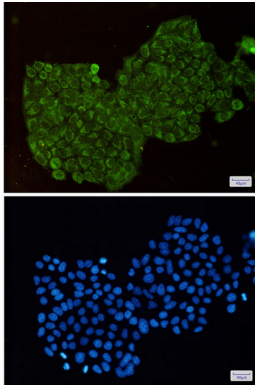
研究分野

シグナル伝達

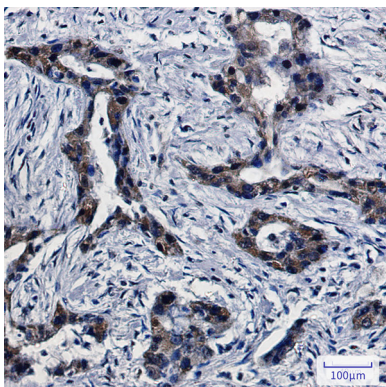
画像データ



DPD 抗体を使用した C6 溶解物中の DPD のウエスタンブロット分析。



DPD 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の DPD (緑) の免疫細胞化学分析



DPD 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。